

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業〔商店街との連携事業〕

「高松西高等学校書道部・書道パフォーマンス」

を開催しました

平成28年9月19日（敬老の日）の昼過ぎ、まなびCANが立地する片原町東部商店街主催の「片原町元気フェスティバル」の協賛イベントとして、「高松西高等学校書道部・書道パフォーマンス」を、まなびCAN北側の商店街内の特設ステージ前で開催しました。

書道パフォーマンスは、もともとは、愛媛県の高校の書道部が、文化祭や地元イベント、ショッピングモールなどで、音楽にあわせて大きな紙に歌詞を揮毫するイベントとして披露しており、それが地元の祭りのメインイベントへと発展したところ、テレビや映画で大々的に取り上げられるようになったもので、今や、幅広い年代から大好評のイベントになっています。

高松西高等学校書道部は、平成27年11月に鹿児島県で開催された第30回国民文化祭「書道パフォーマンスグランプリIN南さつま」で優勝するなどの輝かしい実績を誇っています。

当日は、あいにくの雨模様の天候でしたが、多くの観客に見守られる中、19人の女子部員たちが、真剣な眼差しや表情で、音楽に合わせながら筆を走らせ、20分ほどの間に、2つの作品「原点回帰」と「守破離」を完成させました。



女子生徒たちの真剣な様子に、商店街を歩き来する買い物客も、思わず足を止めては見入るなど、多くの市民に、大いなる感動を呼ぶ書道パフォーマンスとなりました。

（注）書道パフォーマンスに関する記述は「書道パフォーマンス甲子園実行委員会ホームページ『書道パフォーマンス甲子園とは』」を参考にしました。